



五木東小 第23号

学校便り
文責
生田 文明

社会科見学



球磨地域

3. 4年生

三、四年生は、社会科で地域の発展やものを作る人の工夫について学習しています。そこで、二十日（水）に球磨地域に社会科見学にでかけました。

まず、幸野溝や百太郎溝の見学に行きました。子どもたちは、側溝のイメージがあったのでしようか「川みたい。」とその大きさに驚いていました。幾度も堰が壊れたにもかかわらず、人力で溝を造り上げた当時の人々の思いも伺うことができました。

次に見学した錦町の球磨川上流浄化センターでは、生活排水を浄化する微生物を顕微鏡で観察したり、汚濁水を堆肥にするための実験をしたりしました。

最後に伺った、あさぎり町の高田酒造では、醸造作業を体験させていただきました。地元焼酎「五木ちゃん」が五木米を原料にして、ここで醸造されていることも初めて知りました。

地域のことについて、また一つ詳しくなった三、四生です。



児童総会

あいつ日本への取組

二十二日（金）、あいつ日本へをめざして、児童総会を行いました。一年生から六年生まで、全員が一堂に会しての話し合い活動です。

先生から指示されてからではなく、自分たちで考えて取組を決め、実行することがなにより大切です。そのために、このような話し合い活動を行いました。

「学校だけでなく、地域でもあいつさつをする。」

自分たちの生活を振り返り考えたよい意見がたくさん出ました。これからの子どもたちの変容が楽しみです。



緑の少年団交流集会

二十三日（土）、錦町くらんど公園で行われた緑の少年団交流集会に、本校から十人の児童が参加しました。

午前中は、式典の後、記念植樹を行いました。記念樹として、桜の木をみんなで協力して植えました。

お弁当の後は、他の学校の緑の少年団員と一緒に遊んだりしながら、交流を深めました。その後の木工教室では、木の感触や香りを確かめながら、椅子や竹でつぼうなどを作りました。

交流集会の最後に、本校を代表して山尾君が、「この経験を通して、自然を大切にしていきたい。」と感想を発表してくれました。

秋晴れのもと、とても楽しい一日となりました。来年もたくさんのお児童に参加してもらいたいと思います。



お弁当作り お世話になります ～12月2日(月)は手作り弁当の日～

十二月二日の各家庭でのお弁当づくりに向け、チャレンジコースの選び方、献立を考えるときに心がけること、調理するときの注意点などについて、事前学習を二十八日に行いました。

お弁当づくりは、先日の遠足、見学旅行で、すでにお家の人から教わっている子どもたちばかりでした。子どもたちは、本番に向け、「どんなお弁当にしようかな。」と意欲満々です。

さて、今回のお弁当づくりで、食について学ぶことはもちろんですが、毎日食事を作ってくださるお家の方々への感謝の気持ちを、さらに膨らませてもらいたいと願っています。

保護者の皆様にとっては、朝のお忙しい中、大変かと思いますが、ご協力をよろしくお願いします。